

仕組み図解

商品情報から制作、確認、Shopifyへの反映まで。人の確認が必須の位置を示します。

公開準備中・画面はサンプルデータ

作成日: 2026年9月25日

01 商品を選ぶ

Shopifyの商品画像・説明・カテゴリを起点にする



02 AIで候補を作る

写真 / 商品コピー / 広告コピー / メイク試着



03 表現を確認

一括スキャンで注意点と修正案を得る



04 人が判断

色・柄・ロゴ・事実・法令や媒体ルールを照合



05 Shopifyへ反映

選んだ画像や文章を保存し、商品ページを再確認

自動化の境界

生成とスキャンは判断材料を作ります。商品への適用、对外公開、適法性と商品一致の最終判断は利用者側で行います。自動ロールバックや定期スキャンは現行機能として案内しません。

1. 商品を選ぶ

撮影用サンプル商品 [変更](#)

2. カテゴリ・トーン・追加情報

商品カテゴリ

☒ アパレル

☐ 化粧品

☐ 健康食品・サプリ

☐ 食品・飲料

☐ ジュエリー・アクセサリー

☐ その他

トーン

☒ カジュアル・親しみやすい

☐ 高級感・プレミアム

☐ ミニマル・シンプル

☐ ポップ・元気

☐ 専門性・信頼感

ターゲット顧客 (任意)

例: 30代女性、オフィスカジュアル

訴求したい特徴・ベネフィット (任意)

例: 軽くて暑かい、洗濯機OK、シワになりにくい

3. 生成・裏機法チェック・保存

[コピーを生成](#)

文章の設定画面例（説明用）。

入力と確認の責任

段階	アプリが支援	利用者が確認
入力	選んだ商品と設定を使う。	元写真・商品情報の正確さ。
候補	画像・文章・注意点を提示。	事実、色、権利、表現の妥当性。
反映	選択した内容をShopifyへ保存。	反映先・公開表示・必要な修正。

根拠・確認先

機能・画面: Palette Studio現行実装 (shopify-apparel-ai、2026-09-25確認)。料金・公開状態: 公式LPと現行plans定義。画像は実装画面を隔離したサンプルデータで撮影した説明用プレビューであり、実店舗の動作・本番保存を検証した証拠ではありません。

<https://palette-studio.app/>